

生誕 100 年

齋藤清・墨画展

木版の作家とともに

The Centennial SAITO Kiyoshi: Monochrome Paintings

会 期：2007年6月30日〔土〕－9月17日〔月・祝〕

休館日：月曜日（ただし7月16日、9月17日は開館）、7月17日（火）

観覧料：一般 250（150）円、20歳未満・学生 150（100）円 *（ ）内は20名以上の団体料金です。

65歳以上の方、高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場：神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下 2-8-1 tel:0467-22-7718

主催：神奈川県立近代美術館

現代社会が失って久しい日本の心の風景を、墨画によっても描き出した木版画家、齋藤清（1907-1997）の生誕100年を記念して墨画を中心とした展覧会を開催いたします。

雪に閉ざされた家々からもれる窓の光、文様のような残雪の向こうにほのかに浮かぶ夕日、まばゆいばかりの雪の白さによって表現された冬の会津の静寂。齋藤の墨画には木版画とはまたひと味違った味わいがあります。力強い筆触と偶発的な墨の滲みによって、緊張感とやわらかさ、あるいは空間の奥行きや広がりが見え出されています。齋藤の作品には日本の風情や素朴な温もりのようなものを誰もが



齋藤清《残雪》1983年 紙本墨画着色

感じ、一種のなつかしさや郷愁のようなものを見出すでしょう。しかしそれらは単なるセンチメンタルな世界に拘泥しておらず、鍛えあげられた骨太の厳しい画面構成により支えられているといえます。数多くの個展を開催し、第1回サンパウロ・ビエンナーレ出品、アメリカのサンタバーバラ美術館での個展開催など海外でもめざましい活躍を見せ、その名は国内のみならず世界的に知られました。齋藤は日本国内の風景はもとより、パリやプラハなど海外の風景も墨画のモチーフにしています。

本展覧会では齋藤清の墨画を中心に木版画も併せて展覧し、当館が収蔵する同時代を生きた他の木版画家たちの作品も同展示室にて紹介いたします。写生と装飾の接点に立ちつつ、ひたむきな精進のなかに結実した齋藤清の作品をどうぞご堪能ください。

■ギャラリートーク：2007年8月8日〔水〕 午後2時～2時30分

美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。

http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2007r_saitokiyoshi.pdf

お問合せ先：

神奈川県立近代美術館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下 2-1-53 tel:0467-22-5000 / fax:0467-23-2464

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/> 広報担当：平井 展覧会担当：是枝